

# 会 議 録

会議の名称	平成27年度第2回本庄市行政改革審議会
開催日時	平成28年1月14日(木) 午前・ <span style="border: 1px solid black;">午後</span> 1時30分から 午前・ <span style="border: 1px solid black;">午後</span> 3時10分まで
開催場所	503会議室
出席者	審議会：青木委員、飯野委員、戸谷委員、長谷川委員、新島委員、野本委員 事務局：今井企画財政部長、山下部企画課長、伊平課長補佐、岩崎主査、大倉主査
欠席者	江原委員、高橋委員、内田委員、池田委員、矢野間委員、城田委員
議題 (次第)	1 開 会 2 あいさつ 3 議 題 平成27年度本庄市行政改革大綱実施計画進捗状況表(案)について 4 そ の 他 5 閉 会
配付資料	・次第 ・平成27年度本庄市行政改革大綱実施計画進捗状況表(案) ・平成27年度本庄市行政改革大綱実施計画進捗状況表(案)に対する意見並びに回答
その他特記事項	
主管課	企画課

会 議 の 経 過	
発 言 者	発言内容・決定事項等
事務局 (企画課長)	<p>本日は、お忙しい中、ご出席を賜りまして誠にありがとうございます。本日、司会を務めさせていただきます、企画財政部企画課長の山下部と申します。どうぞよろしくお願いいたします。それでは、平成27年度第2回本庄市行政改革審議会会議次第に沿って会議を進めさせていただきます。</p> <p>本日は、本庄ケーブルテレビさんが傍聴に入っております。規定にもありますのでご協力をお願いします。</p> <p>ここで、会議の進行に先立ちまして、事務局から報告や配布資料の確認等をさせていただきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。</p>
事務局 (課長補佐)	<p>まず、本日、江原副会長、高橋委員、内田委員、池田委員、城田委員、矢野間委員より欠席のご連絡を受けておりますので、ご報告いたします。</p> <p>続きまして、本日の資料といたしまして</p> <p>① 本日の次第</p> <p>② 平成27年度本庄市行政改革大綱実施計画進捗状況表(案)に対する意見並びに回答</p> <p>以上2点でございます。また、事前に郵送させていただきました資料として、</p> <p>① 平成27年度本庄市行政改革大綱実施計画進捗状況表(案)でございます。不足等はございませんか？</p> <p>(なし)</p> <p>次に、皆様のお手元においてありますタブレット端末について紹介いたします。本市では、近年OA用紙の消費量が増大しています。そこで、OA用紙の削減や会議資料の印刷、修訂正による差替作業等事務作業の軽減、会議資料のフルカラー化や動画が利用可能であることによる資料の明瞭化、会議終了後の資料の散逸の防止等を目的とし、昨年10月よりペーパーレス会議システムを導入しました。主に市長、副市長、教育長、各部長が出席する会議等に使用されています。これにより10月～12月末までの3ヶ月間でA4コピー用紙約11,000枚の削減効果がありました。行政改革大綱実施計画には特に明記されていませんが、行政改革の一貫ということで報告させていただきました。みなさまもタブレットをお手に取り、どうぞ使用になってみてください。以上です。</p>

<p>事務局 (企画課長)</p>	<p>次に、議題に入らせていただきますが、議題の進行につきましては、本庄市行政改革審議会設置条例第4条により、会長が議長となってしまうこととなっております。 これからの議事の進行につきましては、青木会長にお願いしたいと思っております。よろしくお願いいたします。</p>
<p>議長 (青木委員)</p>	<p>会長が会議の議長を行うということでございますので、この後の議題につきまして、議事の進行をさせていただきます。会議のスムーズな運営にご協力をよろしくお願いいたします。 それでは、早速議題に入らせていただきます。 まずはじめに、「平成27年度本庄市行政改革大綱実施計画進捗状況表(案)について」 を事務局から説明をお願いします。</p>
<p>事務局 (課長補佐)</p>	<p>平成27年度本庄市行政改革大綱実施計画進捗状況表(案)の概要及び委員より提出された1件の質問及び回答を説明。 (意見募集期間：11月20日～12月17日まで)</p>
<p>議長 (青木委員)</p>	<p>ただいま事務局からの説明がありました。ご意見はございますでしょうか。また、ご意見、ご質問がございましたら、お願いします。ぜひ、積極的なご発言をお願いいたします。</p>
<p>野本委員</p>	<p>②の「今後…」以下の意味が少しわからないのですが、学校、公民館等の再配置はどのように考えていますか。</p>
<p>事務局 (企画課長)</p>	<p>公共施設の関係は平成25年に「公共施設のマネジメント白書」という建物関係の現状把握した計画を策定しております。この現状を分析した白書を受け、平成26年度中に建物に関する再配置計画を策定しました。これは今後建物に関してどのようにしたらよいのかという方向性を示したものです。今年度策定しているのは、道路や水道、下水道などのいわゆるインフラ施設といわれるもので、今後管理などをどのようにしていこうかというものです。したがって、回答書の①の欄には、このインフラ編には建物のことは書いてありませんということです。では、取組目標である個別施設計画策定支援はどのようなものかということだと思っておりますが、維持していく建物、壊していく建物が概ね決まっています。それらを28年29年度で施設ごとの維持管理計画をしていこうかというものです。さらに詳しく調査し、維持管理しても維持していくことができない場合には、複合化するあるいは再配置するようなことを28年29年に個別施設計画策定支援で検討していくかというものです。事務局は企画課ですが、いろいろな関係各課、団体で検討していき、維持管理計画を推進していくかというものです。</p>
<p>野本委員</p>	<p>回答書の②の欄の維持保全計画は、道路等とハコモノがはいっているということよろしいですか。</p>

事務局 (企画課長)	基本的には建物の維持保全です。市営住宅などは、管理計画が既にできています。橋なども長寿命化計画ができています。どちらかという、まだできていない学校、公民館などのハコモノが中心となります。
議長 (青木委員)	他にありますか。では、次に進めたいと思います。
事務局 (課長補佐)	前もって質問を受けたものは以上ですが、他になれば行革大綱の3つの基本方針を基に実施計画を説明したいと思います。
基本方針：行政サービスの質の維持・向上（計画番号No.1～10）までを説明	
議長 (青木委員)	ただ今説明がございましたが、皆様何かございますか。何でも結構です。
事務局 (企画課長)	計画番号4号 最終的には、19%の削減を達成しなければならない。市役所では大量の紙を使用します。19%の削減は結構大変な数値目標であってタブレット等を使用して会議を行い紙を節約するというものがあります。職員が現地に赴いてデータを取る仕事などもタブレットを使用しており、情報も共有出来ます。
議長 (青木委員)	本庄市でインターネットを取り入れるときに紙を削減するということでしたが、実際にはそれ程でもなかったということでした。タブレットを使うと完全に減るのか。職場で使うのであれば、家に持ち帰れないことになります。
事務局 (企画財政部長)	原則仕事関係のものは持ち帰らないということです。今、学校でも個人情報の部分は全く持ち帰りません。テストの採点なども家ではできないようになっていて学校で行います。
議長 (青木委員)	他に何かありますか。タブレット端末もメリットとデメリットがあると思いますが。
事務局 (企画財政部長)	庁議等でも使っていますが、これはメモができないのがデメリットです。使用しているメンバーの中でもそれが課題となっています。情報のセキュリティの問題もございますので、便利さとセキュリティでどのようにしていくかが課題です。
事務局 (企画課長)	今後は、一人ひとりタブレットを持つ時代になるかもしれません。
新島委員	3ヶ月での削減枚数は、11,000枚とのことでしたが、ペーパーレス会議システムでのタブレットは何台ありますか。
事務局 (課長補佐)	タブレットは22台です。その他、管理端末と収納庫があります。

戸谷委員	今回の会議のような、資料を持ち帰りチェックしたい資料もありますし、その会議ごとで臨機応変に取り入れていければと思います。なかなか全部の会議では使えないと思います。
事務局 (企画財政部長)	紙の量を削減しつつ、試行錯誤していければと思います。今は、庁議など部課長を中心としたもので行っていますが、すぐに全部という話ではありません。
議長 (青木委員)	議会でもそのような話しができましたが、できない人を中心に考えていかないといけないのでその話はとぎれました。
事務局 (企画課長)	タブレットのメリットは、字が大きくなったり地図が見やすいところで便利なものです。
事務局 (企画財政部長)	窓口業務で活かさないかという話もあります。聴覚障害者等の対応など、あるいは多言語化を活かせればと思います。
戸谷委員	計画番号6号 シルバー人材センターの関係は市で関与しているのですか。以前、草むしりを依頼したのですが、請求書がわかりずらく書類が何枚もあったので、もっと簡単になればと思います。
事務局 (企画課長)	シルバー人材センターについては、法人格を持って独自で運営していますので、市が運営しているものではありません。
事務局 (企画財政部長)	一方、地域福祉などで市に貢献しているので補助金を支出しています。今のご意見は、シルバーに伝えます。
議長 (青木委員)	他にございますか。
長谷川委員	計画番号7号 フェイスブック (FB) を始めるとありますが、ゆるキャラグランプリではにはぽん健闘などをもっと記事にしてもよいと思います。FB を使っている人は年齢が限られていると思います。ある程度の年齢以下ですと若いみなさんは LINE を使用しています。「i 広報」がかなり良いので、全世代といいますかお年寄りにも見れるような形にできるようになればいいと思います。また、にはぽんプラザに端末で見れるように置いてもよいと思います。
事務局 (企画財政部長)	まずは、試みで FB を始めました。かなり FB も人気があると聞いています。また掲載する記事も担当課で検討しています。にはぽんプラザではワイファイも入ってますのでネット環境にも配慮しています。

長谷川委員	はにぼんプラザではフリーアクセスできますが、パスワードを入力するタイプなので、少し不便を感じています。ワイファイも災害時に何かあったときにアクセスしてフリーアクセスで使用できるメリットがあります。
事務局 (企画財政部長)	災害時には、フリーアクセスになるというように聞いています。
長谷川委員	例えば「はにぼんアクセス」などとして、子どもたちも気軽にネットを繋げられるようなものもいいかもしれません。ただ、DSでも簡単に繋がるというものは問題ですが。駅や図書館などでフリーワイファイを設置してPRするものいいですね。
基本方針：行政サービスの提供方法の見直し（計画番号No.11～27）を説明	
議長 (青木委員)	計画番号27番 早稲田大学との包括協定は活躍しているのでしょうか。せっかくの大学があるのだから、もっと大きくアピールしていければよいと思いますが。本庄の地域をアピールしていければと思います。
事務局 (企画財政部長)	包括協定があるがゆえに早稲田大学さんの人材という面でも活用させていただいてます。もの足りないという意見もあるかと思いますが、大学を使って事業を進展させるようなことはまだできていません。ご指摘のようにもっと活用していきたいと思います。
長谷川委員	こども大学に参加しましたが、参加したかったという声を聞きました。もっと人数を広げたり、周知をしていただきたい。また、児玉白楊高校などとタイアップしてもよいと思います。
事務局 (企画財政部長)	こども大学や講演会の催しは、広報に掲載し周知しています。より皆さんに広げられるよう周知していきたいと思います。
新島委員	早稲田のイベントに参加しましたが、プリントもしっかりしていますし、子供も楽しめました。
長谷川委員	早稲田のイベントに行きますが、子供が少ないです。こども大学にはそこそこ子供がいました。事業によって偏りがあります。白楊高校のイベントのポスターがアピタの階段の隅に貼られていました。そういったことに関しても上手に周知をしていけたらと思います。
議長 (青木委員)	早稲田大学が本当に力を入れているなというようなことをした方がいいですね。
飯野委員	佐賀県ではタイのテレビ撮影をしたら40%観光客が増えたと聞いています。そういうものを活用してもいいですね。
基本方針：健全な財政運営の健全化（計画番号No.28～48）の説明	
議長 (青木委員)	計画番号45号 介護の問題は老人が増えていくことが目に見えていますので、介

	護施設や従業員も増やしていかなければならないけれど、そのあたりはいかがでしょうか。もともと本庄に住んでいる老人をケアしたいし、若い人を本庄に呼びたいと思っています。
事務局 (企画財政部長)	その辺は、国の施策の影響をうける問題です。市としては筋肉アップ教室などを増やしていきます。サービス付き高齢者住宅は、県南に比べると多く設置されています。2025年問題は国も言っていますし、そのあたりを踏まえて考えていきたいです。
事務局 (企画課長)	場合により国・県へ働きかけていることも必要だと思っています。
議長 (青木委員)	核家族の弊害もあります。親の方も若い者に世話になりたくないというものがあります。行革においてもこのあたりを重点的にお願いしたいです。
新島委員	計画番号27号 旧商業銀行の活用事業はどのような考えがありますか。
事務局 (企画課長)	今、改修工事が終わり、耐震補強をしっかりとし、かなりよく見えた形となっています。1階部分は柱がありますが、2階は柱が全くありません。28年度いっぱい以内装も終わり、公衆トイレも新設されます。はにぼんプラザが現代的となっていますので、こちらは歴史を感じられるような感じで、また2階はイベント等ができるようなものにしていきたいと思っています。1階の部分には、ちょっとしたカフェ的なものを作っていけたらと思っています。また、良い意見がありましたらご提案していただければと思います。伊勢崎の旧境町に煉瓦倉庫があります。そういったところと連携してイベントをしていきたいという話も出ています。駐車場は14台程度、バスですと乗用車の部分を潰したら3台程駐車できます。
事務局 (企画財政部長)	本庄消防署(本庄分署)は老朽化で取り壊しも踏まえ検討しております。歴史民俗資料館も駐車場はありませんし、ここを駐車場にするなどうまく活用しければと思っています。
長谷川委員	あのあたりは、旧中沢皮膚科、歴史民族資料館、金鑽神社などがありますので、トータル的に何が宣伝できるのか考えていければと思います。ルートを踏まえ駅伝などをしてもおもしろいかもかもしれません。児玉まで行きますと百体観音などもあります。それを上手に周知していければと思います。昨年の本庄祭りで子どもがお囃子を叩きました。終わった後に老人ホームへ慰問へいったりしました。そういったところで交流も生まれます。
事務局 (企画財政部長)	こういったアイデア出しをしていただくことが大事と考えます。はにぼんプラザは、市民向け交流施設、煉瓦倉庫は旧中山道の沿線にありますので、対外的にも発信ができるようなものをと考えています。

	中山道を歩いて東京から京都まで行く人も多いと聞いています。広域的な交流、外への発信をアピールしていければと思います。
事務局 (企画課長)	1つのところではなく、色々なところと組み合わせていくことが大切です。伊勢崎の世界遺産群、高山社、温泉などと組み合わせなければ、東京の方から観光客は来ないということで、アイデアを出しながら、関係各課と検討していきます。
議長 (青木委員)	世界遺産の関係で伊香保温泉や草津温泉が潤っていると聞きました。富岡市の世界遺産ではありません。年齢的にも高齢の方が多いので、健康のために歩いて回ったりしています。どのような人が観光しているのかよく考えて貰いたい。
事務局 (企画課長)	富岡製糸場と絹産業遺産群に来ている人たちをどのようにしていくかというものを作っていかないとだめだという話が出ています。ターゲットはどういう人を想定して、食事はどのようなものが良いかというようなことをリサーチしていこうとしています。
議長 (青木委員)	ほかに、ご意見、ご質問はございませんか。 ないようでしたら、これで本日の議題は終了させていただきます。それでは、進行を事務局にお返しします。議事進行へのご協力に感謝申し上げます。
事務局 (企画課長)	大量の資料を見ていただきながら、皆様には慎重審議大変ありがとうございました。また、本日の意見につきましては担当課に伝えていきたいと思えます。議長を務めていただきました青木会長には大変ご苦勞様でございました。ありがとうございました。 次に、次第の5番のその他でございますが、事務局のほうから1点今後のスケジュールにつきまして報告させていただきます。
事務局 (課長補佐)	それでは、今後のスケジュールですが次回会議は、7月くらいを予定しております。内容といたしましては、平成27年度の取組を取りまとめた取組報告書に対し審議していただく予定です。また、皆さんは、平成28年11月までが任期ですので来年度に答申書を提出していただくことになります。
事務局長 (企画課長)	以上をもちまして、本日の日程はすべて終了いたします。本日は、どうもありがとうございました。

会 長 青 木 清 志